

**Theme** 今やること～基礎基本の徹底～

高3の春は【**基礎固めをする時期**】です。これまでの学習での苦手科目や弱点分野を克服し、入試の土台となる基礎を固めましょう。そのためには、自ら学習計画を立て、課題や勉強に取り組んでください。授業再開が先延ばしになり、日々のサイクルも作りづらく、見通しも立ちにくい状況ですが、こんな時こそ、ぜひ以下のことを意識してこの臨時休業期間を過ごしてください。

① やりたいことをまず書き出してみた後、優先順位をつける。

やる気はあるけどなかなか取り組めない人は、何をすればいいのか全体像の見通しが立たず、心理的に漠然とした不安を抱えている可能性がありますし、勉強以外にも取り組みたいことが頭の中で渦巻いているかもしれません。そのような状況を打破するために、まずリストを作り、やりたいことややるべきことを可視化し優先順位を立てていきましょう。

② 毎日行き当たりばったりで過ごすのをやめる。その日やることを当日考えるのではなく、1週間単位で考える。遅くとも前日の夜には決める。

1か月の目標、そこから1週間単位の目標を作ります。目標は具体的に。(例えば英語なら「英語表現Ⅱのワーク Lesson 15,16 を2周解く」等。)1週間の中で、取り組む作業を割り振り、学習計画を作って取り組みましょう。この目標は自分にとって大きすぎても小さすぎてもいけません。達成できるかできないかのぎりぎりの量だと、やり切った際に達成感や成長を感じ、勉強のサイクルを継続させる鍵となります。また、毎日取り組んだことは記録しておきましょう。

### ③ 入試情報や成績なども考慮して、志望校を絞り込む。

日々様々な情報が出ています。自分の進路について自ら調べる習慣をつけましょう。英語外部資格試験が利用できるのであれば、どの入試方法で（一般・推薦・AO 等）、どんな利用方法があり、どの程度の級やスコアが求められるか、まで調べましょう。※学部学科ごとに異なる場合も有。

#### 【英語外部資格試験の主な利用方法 ※親子で知る最新大学受験情報 「Network News」より】

- ① **出願資格**として利用…各大学（学部・学科）が指定する基準（スコア・級）をクリアすれば出願が可能。  
大学によっては、出願資格及び点数化して加点ケースもある。
- ② **得点換算**して利用…各大学（学部・学科）が指定する基準（スコア・級）をクリアすれば、英語を満点（または一定の得点）と見なして換算する。その他の入試科目の得点と合算し、合否を判定する。
- ③ **加点**して利用…各大学（学部・学科）がスコアや級ごとに設定された得点に換算し、満点を超えない範囲で合計点に加える。センター試験や大学独自で実施する英語受験が必要になる。
- ④ **試験を免除**…級・スコアを持っていると、大学入試で一部の科目が免除される。

※その他、詳しくは文部科学省「大学入試英語ポータルサイト」のHPで確認をお願いします。

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/koudai/detail/1420229.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/koudai/detail/1420229.htm)

#### 「受験生度」チェックシート（※Benesseより）

高3前半 4月～6月【受験基礎力養成期】（今はこの段階です。）

●いよいよ受験生。秋以降に向けて力を蓄えていこう。

入試問題を解くためにも、基礎固めを徹底して行う（6月までには1、2年の内容を完璧にしておく）。

生活習慣や学習習慣の改善が必要なら、ここで修正する。

授業理解のために予習を怠らない（授業再開後は予習・復習）。

希望する大学の研究分野なども調べてみる。

自分に合った大学を徐々に絞り込んでいく。